電				仕		様	表
					源	1	電 源・三相200∨
電		源	周	波	数	+	50Hz
	定		冷房			kW	4.5(1.5~5.0)
	格標			準消		kW	1.08
	準	冷房			電 力 率	A A	3.4
		冷房				%	92 0.72
冷	定格					1.14/	2.1
房	中間標準		冷房	標準		kW	0.402
"						kW	2.3
	中間中温					kW	0.362
		中間冷	冷房	温消		kW	1.5
	最小 中温			中温		_	0.298
-	- 1 /ш		暖房			kW kW	5.0(1.3~6.6)
	定			準 消 3		kW	1.12
	格標	暖房			電流	A	3.5
	準	暖房			力率	%	92
暖	+ 88		暖房			+	2.3
	中間標準			· 保 华 [準 消]		kW kW	0.451
房						_	1.3
	最小 標準		暖房			kW	0.283
				準消		kW	
ļ	最大		暖房			kW	5.6
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	低温			温消		kW —	2.23
进口		トルギー			PF2015)		5.0
_		B8616 :				_	5.1
		消費効率C					4.17/4.46/4.32
最	<u> </u>		転			Α	8.7
	室			形	名		PS-RP50KA19
			去 〈H		× D>	mm	1700 × 470 × 270
ļ	外	装 色	〈 マ	ンセ			ホワイト<0.70Y 8.59/0.97>
ļ	補	助電	気	ヒー	ター	kW	組込不可
室	I	アフ			タ ー	PPハニ	カム(ロングライフ、抗菌・防カビ仕様)
内	送月	虱 機 (形	式×	出力×	個 数)	_	シロッコファン × 0.050kW × 1
ュ	風				量	m³/min	弱12-中13-強14
=	機	外		静	圧	Pa	0
ット	風向	上下方		手動			
'	調節	左右方	向 任	£意に設!	定可・スイ	ハグ	
ļ	運	転		音	<pwl></pwl>	dB	弱52-中54-強56
ļ	製	品		質	量	kg	35
	ド	レ	ン	パ	ン		ABS樹脂·発泡PS
	۲	レン	配貨	管 サ	イズ	_	VP-20
ļ	室	外		形	名	PUZ-	-ZRMP50KA13(-BS,-BSG)
ļ	外	形寸法	去 <h< td=""><td>× W</td><td>× D></td><td></td><td></td></h<>	× W	× D>		
	外				. 0/	mm	$630 \times 809(+62) \times 300(+23)$
j	71	装 色	〈 マ	ンセ	ル >		630×809(+62)×300(+23) アイボリー<3Y 7.8/1.1>
	圧		〈 マ			法定トン	
		装 色	く マ	ン セ 令 凍	ル > 能 力	_	アイボリー<3Y 7.8/1.1>
外	圧	装 色 1 日	く マ	ン セ 令 凍	ル > 能 力	_	アイボリー<3Y 7.8/1.1> 0.100~1.260
外	圧縮機	装 色 1 日 形式×圧網	〈 マ の 〉 a機用電 護	ン セ 令 凍 ^{動機定格出} 装	ル 〉 能 力 ^{カ×個数} 置	ー 法定トン	アイボリー<3Y 7.8/1.1> 0.100~1.260 全密閉×0.80kW×1
外 ユ ニ	圧縮機	装 色 1 日 形式×圧網 保	〈 マ の 〉 a機用電 護	ン セ 令 凍 ^{動機定格出} 装	ル 〉 能 力 ^{カ×個数} 置	ー 法定トン ー	アイボリー〈3Y 7.8/1.1〉 0.100~1.260 全密閉×0.80kW×1 吐出温度検知、圧縮機シエル温検知、過電流検知回路
外ユニッ	圧縮機 設言	装 色 1 日 ^{形式×圧網} 保 十 圧 力(< マ の ? ^{酸用電!} 護 高圧	ン セ 令 凍 動機定格出 装 部 / 低	ル 〉 能 力 カ×個数 置 圧部)	ー 法定トン ー ー MPa	アイボリー〈3Y 7.8/1.1〉 0.100~1.260 全密閉×0.80kW×1 吐出温度検知、圧縮機シュル温検知、過電流検知回路 4.15/2.3
外ユニッ	圧縮機 設言	装 色 1 日 形式×圧綱 保 十 圧 力 (< マ の ? ^{酸用電!} 護 高圧	ン セ 令 凍 動機定格出 装 部 / 低	ル 〉 能 力 カ×個数 置 圧部)	ー 法定トン ー ー MPa	アイボリー〈3Y 7.8/1.1〉 0.100~1.260 全密閉×0.80kW×1 吐出温度検知、圧縮機シスル温検知、過電流検知回路 4.15/2.3 IPX4
外ユニッ	圧縮機 設 I 送	装 色 1 日 形式×圧綱 保 十 圧 力 (〈 マ の ; a機用電 護 高圧 式 ×	ン セ 令 凍 動機定格出 装 部 / 低	ル 〉 能 力 カ×個数 置 圧部) ド 個数)	ー 法定トン ー ー MPa ー	アイボリー〈3Y 7.8/1.1〉 0.100~1.260 全密閉×0.80kW×1 吐出温度検知、圧縮機シスル温検知、過電流検知回路 4.15/2.3 IPX4 プロペラファン×0.040kW×1
外ユニッ	圧縮機 設 I 送 風 送	装 色 1 日 形式×圧縮 保 十圧 力(P 機(形	< マ の 済 機用電 護 高圧 式 ×	ン セ 令 凍 動機定格出 装 部 / 低 出 カ × 保 護	ル 〉 能 力 m を 置 E 部) 個 数 量 も 数 量 装	ー 法定トン ー ー MPa ー	アイボリー〈3Y 7.8/1.1〉 0.100~1.260 全密閉×0.80kW×1 吐出温度検知、圧縮機次取過機対、過電流検知回路 4.15/2.3 IPX4 プロペラファン×0.040kW×1 45
外ユニッ	圧縮機 設 I 送 風 送	接 色 1 日 形式×圧綱 保 十圧力(P 風機(形	くっての。 ののでは ののでは 高度では 高度では、 ので	ン セ 令 凍 動機定格出 装 部 / 低 出 カ × 保 護	ル 〉 能 力 m を 置 E 部) 個 数 量 も 数 量 装	ー 法定トン ー MPa ー ー m³/min	アイボリー〈3Y 7.8/1.1〉 0.100~1.260 全密閉×0.80kW×1 吐出温度検知、圧縮機次取過機対、過電流検知回路 4.15/2.3 IPX4 プロペラファン×0.040kW×1 45 過熱/過電流保護
外ユニット	圧縮機 設 I 送 風 送 運	接 色 1 日 **********************************	くっての。 ののでは ののでは 高度では 高度では、 ので	ン東 動機定装 がまり がまり かり おおり とは より は より より より より より おり より	ル 〉 能 力 カ×個数 置 E 部) 「 F 個 数) 量 数 量	ー 法定トン ー MPa ー ー m³/min ー dB	アイボリー(3Y 7.8/1.1) 0.100~1.260 全密閉×0.80kW×1 吐出温度検知、圧縮機Σル温検知、過電流検知回路 4.15/2.3 IPX4 プロペラファン×0.040kW×1 45 過熱/過電流保護 65/67
外ユニット 共	圧縮機 設 I 送 風 送 運製	接 色 1 日 **********************************	くっての。 ののでは ののでは 高度では 高度では、 ので	ン東 動機定装 がまり がまり かり おおり とは より は より より より より より おり より	ル)	ー 法定トン ー MPa ー ー m³/min ー dB	アイボリー(3Y 7.8/1.1) 0.100~1.260 全密閉×0.80kW×1 吐出温度検知、圧縮機元ル温検知、過電流検知回路 4.15/2.3 IPX4 プロペラファン×0.040kW×1 45 過熱/過電流保護 65/67 41
外ユニット 黒通	圧縮機 設 国 送 運 製 冷 冷 高	接 色 1 日 RX式×EXM R R 中 D L L L L L L L L L L L L L L L L L L L	マップ で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	ンセ 令 凍 動機定格出 部 ノー 出 カ× 保暖質 管	ル → カ	ー 法定トン ー MPa ー ー m³/min ー dB kg	アイボリー〈3Y 7.8/1.1〉 0.100~1.260 全密閉×0.80kW×1 吐出温度検知、圧縮機ジェル温検知、過電流検知回路 4.15/2.3 IPX4 プロペラファン×0.040kW×1 45 過熱/過電流保護 65/67 41 R32×2.0 30(追加チャージ時50)
外ユニット 黒通事	压縮機 設 I 送風送 運製冷冷高室	接 色 1 日 1 日 1	くの の の の の の の の の の の の の の	ン東 令動機定装 がまり かま がまり 本 と と を そ ・	ル → カ	ー 法定トン ー MPa ー ー m³/min ー dB kg	アイボリー〈3Y 7.8/1.1〉 0.100~1.260 全密閉×0.80kW×1 吐出温度検知、圧縮機ジェル温検知、過電流検知回路 4.15/2.3 IPX4 プロペラファン×0.040kW×1 45 過熱/過電流保護 65/67 41 R32×2.0 30(追加チャージ時50) 30 ゆ6.35/ φ12.7
外ユニット 共通事項	压縮機 設 I 送風送 運製冷冷高 室室	装 色 1 日 R R + D R E D E B E E E B E E </td <td>くの 演機 護</td> <td>ン東 中 東 ま 上 東 ま 一 ※</td> <td>ル 〉 能 力 カ×個数 正 田 部)</td> <td>ー 法定トン ー MPa ー ー ー dB kg kg m m</td> <td>アイボリー(3Y 7.8/1.1) 0.100~1.260 全密閉×0.80kW×1 吐出温度検知、圧縮機ジェル温検知、過電流検知回路 4.15/2.3 IPX4 プロペラファン×0.040kW×1 45 過熱/過電流保護 65/67 41 R32×2.0 30(追加チャージ時50) 30 ゆ 6.35/ φ 12.7 φ 6.35/ φ 12.7</td>	くの 演機 護	ン東 中 東 ま 上 東 ま 一 ※	ル 〉 能 力 カ×個数 正 田 部)	ー 法定トン ー MPa ー ー ー dB kg kg m m	アイボリー(3Y 7.8/1.1) 0.100~1.260 全密閉×0.80kW×1 吐出温度検知、圧縮機ジェル温検知、過電流検知回路 4.15/2.3 IPX4 プロペラファン×0.040kW×1 45 過熱/過電流保護 65/67 41 R32×2.0 30(追加チャージ時50) 30 ゆ 6.35/ φ 12.7 φ 6.35/ φ 12.7
外ユニット 共通事項	压縮機 設 I 送風送 運製冷冷高 室室	接 色 1 日 1 日 1	くの の の の の の の の の の の の の の	マーマーク 東	ル)	ー 法定トン ー MPa ー m³/min ー dB kg kg m mm mm	アイボリー(3Y 7.8/1.1) 0.100~1.260 全密閉×0.80kW×1 吐出温度検知、圧縮機次ル温検知、過電流検知回路 4.15/2.3 IPX4 プロペラファン×0.040kW×1 45 過熱/過電流保護 65/67 41 R32×2.0 30(追加チャージ時50) 30 ゆ6.35/ゆ12.7 ゆ6.35/ゆ12.7
外ユニット 共通事項 昷	压縮機 設 I 送風送 運製冷冷高 室室	装 色 1 日 R R + D R E D E B E E E B E E </td <td>くの 演機 護</td> <td>令 職機 部 出 保 暖 質 ((モ室 で 変 を で で で で で で で で で で で で で で で で で</td> <td>ル) 能 力</td> <td>ー 法定トン ー MPa ー m³/min ー dB kg kg m mm mm かの が球温度</td> <td>アイボリー(3Y 7.8/1.1> 0.100~1.260 全密閉×0.80kW×1 吐出温度検知、圧縮機Σル温検知、過電流検知回路 4.15/2.3 IPX4 プロペラファン×0.040kW×1 45 過熱/過電流保護 65/67 41 R32×2.0 30(追加チャージ時50) 30 ゆ6.35/ゆ12.7 ゆ6.35/少12.7 けライ19~30°C/暖房17~28°C 19~32°C/湿球温度15~23°C</td>	くの 演機 護	令 職機 部 出 保 暖 質 ((モ室 で 変 を で で で で で で で で で で で で で で で で で	ル) 能 力	ー 法定トン ー MPa ー m³/min ー dB kg kg m mm mm かの が球温度	アイボリー(3Y 7.8/1.1> 0.100~1.260 全密閉×0.80kW×1 吐出温度検知、圧縮機Σル温検知、過電流検知回路 4.15/2.3 IPX4 プロペラファン×0.040kW×1 45 過熱/過電流保護 65/67 41 R32×2.0 30(追加チャージ時50) 30 ゆ6.35/ゆ12.7 ゆ6.35/少12.7 けライ19~30°C/暖房17~28°C 19~32°C/湿球温度15~23°C
外ユニット 	压縮機 設 I 送 風 送 運製 冷 冷 高 室 室 度	装 色 1 D 1 D 1 D 1 D 1 D 2 D 3 D 4 D 4 D 5 D 4 D 5 D 6 D 7 D 8 D 9 D 1 D 1 D 1 D 1 D 1 D 1 D 1 D 1 D 1 D 2 D 2 D 3 D 4 D 4 D 5 D 6 D 6 D 7 D 8 D 8 D 8 D 9 D 1 D 1 D 1 D 1 D 2 D 2 D 2 </td <td>くの 演機 護</td> <td>令 職機 部 出 保 暖 質 ((モ 室 室 室 で) で が が か ま ま で が か コ が が か コ が が か ま か か ま か か ま か か ま か か ま か か ま か か ま か か ま か か ま か か ま か か ま か か ま か か ま か か ま か か ま ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま ま か ま ま か ま ま か ま ま か ま ま か ま ま か ま ま か ま ま か ま</td> <td>ル カ</td> <td>ー 法定トン ー MPa ー m³/min ー dB kg m m mm 冷房 乾球温度 乾球温度</td> <td>アイボリー〈3Y 7.8/1.1〉 0.100~1.260 全密閉×0.80kW×1 世出温度検知、圧縮機ジェル温検知、過電流検知回路 4.15/2.3 IPX4 プロペラファン×0.040kW×1 45 過熱/過電流保護 65/67 41 R32×2.0 30(追加チャージ時50) 30 ゆ6.35/ゆ12.7 ゆ6.35/ゆ12.7 ・ドライ19~30°C/暖房17~28°C 19~32°C/湿球温度15~23°C</td>	くの 演機 護	令 職機 部 出 保 暖 質 ((モ 室 室 室 で) で が が か ま ま で が か コ が が か コ が が か ま か か ま か か ま か か ま か か ま か か ま か か ま か か ま か か ま か か ま か か ま か か ま か か ま か か ま か か ま ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま ま か ま ま か ま ま か ま ま か ま ま か ま ま か ま ま か ま ま か ま	ル カ	ー 法定トン ー MPa ー m³/min ー dB kg m m mm 冷房 乾球温度 乾球温度	アイボリー〈3Y 7.8/1.1〉 0.100~1.260 全密閉×0.80kW×1 世出温度検知、圧縮機ジェル温検知、過電流検知回路 4.15/2.3 IPX4 プロペラファン×0.040kW×1 45 過熱/過電流保護 65/67 41 R32×2.0 30(追加チャージ時50) 30 ゆ6.35/ゆ12.7 ゆ6.35/ゆ12.7 ・ドライ19~30°C/暖房17~28°C 19~32°C/湿球温度15~23°C
外ユニット 	圧縮機 設 I 送 風 送 運製冷冷高室室度 用	装 色 1 D 1 D 1 D 1 D 1 D 2 D 3 D 4 D 4 D 5 D 4 D 5 D 6 D 7 D 8 D 9 D 1 D 1 D 1 D 1 D 1 D 1 D 1 D 1 D 1 D 2 D 2 D 3 D 4 D 4 D 5 D 6 D 6 D 7 D 8 D 8 D 8 D 9 D 1 D 1 D 1 D 1 D 2 D 2 D 2 </td <td>くの 演機 護</td> <td>令 職機 部 出 保 暖質 ((モ室室室 セ 東 格装 低 ー × 護 房 質 を 液 カ ア が か ア</td> <td>ル 〉 カ 数 置) ド) 量 置 〉</td> <td>ー 法定トン ー MPa ー ー m³/min ー dB kg m m mm テ 続度 が が が が が に に が が に に に に に に に に に に</td> <td>アイボリー〈3Y 7.8/1.1〉 0.100~1.260 全密閉×0.80kW×1 世出温度検知、圧縮機ジェル温検知、過電流検知回路 4.15/2.3 IPX4 プロペラファン×0.040kW×1 45 過熱/過電流保護 65/67 41 R32×2.0 30(追加チャージ時50) 30 ゆ6.35/ゆ12.7 ゆ6.35/ゆ12.7 ・ドライ19~30°C/暖房17~28°C 19~32°C/温球温度15~23°C -5~52°C/ ー</td>	くの 演機 護	令 職機 部 出 保 暖質 ((モ室室室 セ 東 格装 低 ー × 護 房 質 を 液 カ ア が か ア	ル 〉 カ 数 置) ド) 量 置 〉	ー 法定トン ー MPa ー ー m³/min ー dB kg m m mm テ 続度 が が が が が に に が が に に に に に に に に に に	アイボリー〈3Y 7.8/1.1〉 0.100~1.260 全密閉×0.80kW×1 世出温度検知、圧縮機ジェル温検知、過電流検知回路 4.15/2.3 IPX4 プロペラファン×0.040kW×1 45 過熱/過電流保護 65/67 41 R32×2.0 30(追加チャージ時50) 30 ゆ6.35/ゆ12.7 ゆ6.35/ゆ12.7 ・ドライ19~30°C/暖房17~28°C 19~32°C/温球温度15~23°C -5~52°C/ ー
外ユニット 	圧縮機 設 I 送 風 送 運製 冷冷 高室室度 用度	装 色 1 形式 R F R E E<	くの 演機 護	令 職機 部 出 保 暖 質 ((モ 室 室 室 で) で が が か ま ま で が か コ が が か コ が が か ま か か ま か か ま か か ま か か ま か か ま か か ま か か ま か か ま か か ま か か ま か か ま か か ま か か ま か か ま ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま か ま ま か ま ま か ま ま か ま ま か ま ま か ま ま か ま ま か ま ま か ま	ル 〉 カ 数 置) ド) 量 置 〉	ー 法定トン ー MPa ー ー m³/min ー dB kg m m mm テ 続度 が が が が が に に が が に に に に に に に に に に	アイボリー〈3Y 7.8/1.1〉 0.100~1.260 全密閉×0.80kW×1 世出温度検知、圧縮機ジェル温検知、過電流検知回路 4.15/2.3 IPX4 プロペラファン×0.040kW×1 45 過熱/過電流保護 65/67 41 R32×2.0 30(追加チャージ時50) 30 ゆ6.35/ゆ12.7 ゆ6.35/ゆ12.7 ・ドライ19~30°C/暖房17~28°C 19~32°C/湿球温度15~23°C
温	圧縮機 設 I 送 風 送 運製 冷冷 高室室度 用度	装 色 1 形式 R F R E E<	くの 演機 護	令 職機 部 出 保 暖質 ((モ室室室 セ 東 格装 低 ー × 護 房 質 を 液 カ ア が か ア	ル 〉 カ 数 置) ド) 量 置 〉	ー 法定トン ー MPa ー ー m³/min ー dB kg m m mm テ 続度 が が が が が に に が が に に に に に に に に に に	アイボリー〈3Y 7.8/1.1〉 0.100~1.260 全密閉×0.80kW×1 世出温度検知、圧縮機ジェル温検知、過電流検知回路 4.15/2.3 IPX4 プロペラファン×0.040kW×1 45 過熱/過電流保護 65/67 41 R32×2.0 30(追加チャージ時50) 30 ゆ6.35/ゆ12.7 ゆ6.35/ゆ12.7 ・ドライ19~30°C/暖房17~28°C 19~32°C/温球温度15~23°C -5~52°C/ ー
外ユニット 井通事項 温 使温範 パ	压縮機 設 I 送 風 送 運製 冷冷高 室 室 度 用度囲 別売	装 色 1 形式 R F R E E<	くの 演機 護	令 職機 部 出 保 暖質 ((モ室室室 セ 東 格装 低 ー × 護 房 質 を 液 カ ア が か ア	ル 〉 カ 数 置) ド) 量 置 〉	ー 法定トン ー MPa ー ー m³/min ー dB kg m m mm テ 続度 が が が が が に に が が に に に に に に に に に に	アイボリー〈3Y 7.8/1.1〉 0.100~1.260 全密閉×0.80kW×1 世出温度検知、圧縮機ジェル温検知、過電流検知回路 4.15/2.3 IPX4 プロペラファン×0.040kW×1 45 過熱/過電流保護 65/67 41 R32×2.0 30(追加チャージ時50) 30 ゆ6.35/ゆ12.7 ゆ6.35/ゆ12.7 ・ドライ19~30°C/暖房17~28°C 19~32°C/温球温度15~23°C -5~52°C/ ー
外ユニット 供通事項 昷 使温範	压縮機 設 I 送 風 送 運製 冷冷高 室 室 度 用度囲 別売	装 色 1 形式 R F R E E<	くの 演機 護	令 職機 部 出 保 暖質 ((モ室室室 セ 東 格装 低 ー × 護 房 質 を 液 カ ア が か ア	ル 〉 カ 数 置) ド) 量 置 〉	ー 法定トン ー MPa ー ー m³/min ー dB kg m m mm テ 続度 が が が が が に に が が に に に に に に に に に に	アイボリー〈3Y 7.8/1.1〉 0.100~1.260 全密閉×0.80kW×1 世出温度検知、圧縮機ジェル温検知、過電流検知回路 4.15/2.3 IPX4 プロペラファン×0.040kW×1 45 過熱/過電流保護 65/67 41 R32×2.0 30(追加チャージ時50) 30 ゆ6.35/ゆ12.7 ゆ6.35/ゆ12.7 ・ドライ19~30°C/暖房17~28°C 19~32°C/温球温度15~23°C -5~52°C/ ー

- 1、冷房・暖房能力および電気特性はJIS B8616:2015に準拠した値です。延長配管7.5m(相当長)、高低差0m
- 2. 冷房・暖房能力の()内は、能力変化の値を示します。
- 3. 通年エネルギー消費効率(APF2015)はJIS B8616:2015に基づいた数値です。
- 4. 運転音<PWL>はJIS B 8616:2015に基づいた値です。
- 5. プロパンなどのガス機器、煙を発生する機器、殺虫剤などのスプレー類、塗料、薬剤を近くで使用しないでください。冷媒センサーが検知し、異常を表示するため、運転できない場合があります。
- 6. 理・美容院において、ヘアスプレーなどに含まれるシロキサンにより、冷媒センサーが検知しなくなる 可能性がありますので、定期的なメンテナンスが必要です。
- 7. 本機種はR32冷媒機種のため、最小床面積10m²を下回るスペースへの設置はできません。

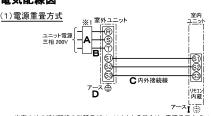
リ電気配線図

機外配線要領

ユニット電源

(室外側)

室内ユニット



漏電遮断器

内外接続線太さ

漏雷遮断器

外 接

ァ

電

電源

内

Ŧ

定格電流

定格感度電流

動作時間

50m 以下

80m 以下

定格電流

定格感度電流

動作時間

太 さ G

源

さ

線

Н

ユニット電源線太さ

続 線 太

ス 線 太 さ I mm

ス 線 太 さ D

15

30

0.1S以内

2.0

φ1.6

 $\phi 1.6$

 ϕ 1.6

15 30

0.1S以内

2.0

0.3mm²以上

φ1.6

mΑ

C mm

mm

mm

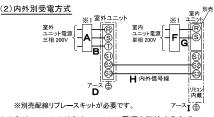
mΑ

mm

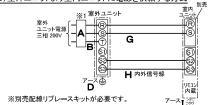
単相·200V

B mm²

※室内外の渡り配線の総延長が80m以上となる場合は、電源電量 **** 必ず(2)内外別受電方式あるいは(3)室外ユニットより室内ユニットに電源を供給する方式にしてください。



(3)室外ユニットより室内ユニットに電源を供給する方式



(2)または(3)の場合、S1-S1間の渡り配線は絶対に行わないでください。

- ※1. 電源には必ず漏電遮断器を取付けてください。
 - 漏電遮断器は、地絡・過負荷・短絡保護兼用のインパーター回路用遮断器 (三菱電機製NV-Cシリーズまたは、その同等品)を選定してください。 漏電遮断器が地絡保護専用の場合には、漏電遮断器と直列に手元開閉器
- 電圧降下を考慮して「内線規程」等に従い、お選びください。 電力会社の地区により規制を受ける場合がありますので、事前に所轄の電力会社に お問い合せください。
- 本機種では室内ユニットに常時電源を供給してください。冷媒の漏えいを検知できなく なります。

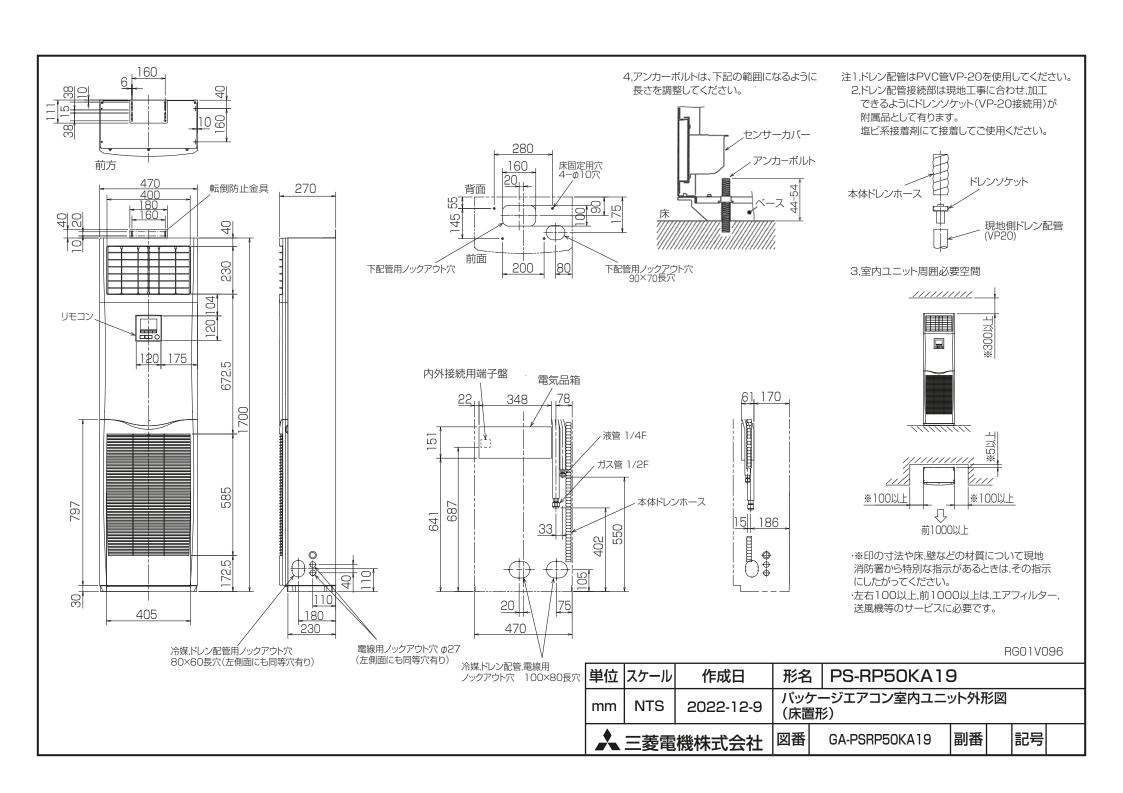
▲三菱電機株式会社

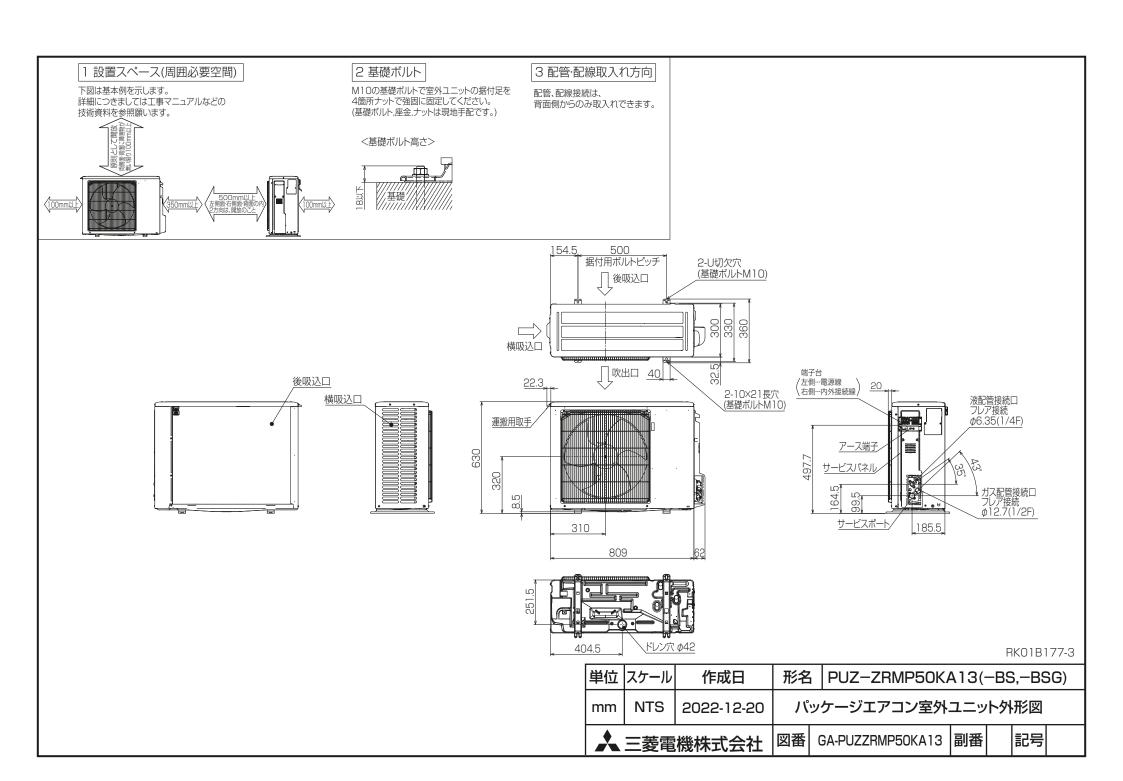
空冷ヒートポンプ式パッケージェアコン仕様書

2015年省エネ法基準適合/グリーン購入法適合(APF基準)

床置形

形名	PSZ-ZRM	〈耐塩害仕様〉は、室外ユニット形名末尾 −BS 〈耐重塩害仕様〉は、室外ユニット形名末尾 −BSG						
作成日	2023-01-12	図番	PSZZRI	MP50K3-5	副番		記号	





室外ユニット耐(重)塩害仕様 仕様書

図示 番号	区分名	部品名		素材仕様	標準 仕様	耐塩害	耐重 塩害	表面処理仕様
	外装パネル	本体ベース		アルミ亜鉛メッキ鋼板	0			_
1						0		アクリル樹脂塗装/内外面1回塗装
							0	アクリル樹脂塗装/内面2回,外面1回塗装
		パネル (上面・前面・後面など)		合金化亜鉛メッキ鋼板	0			ポリエステル系樹脂塗装(塗装鋼板)
2						0		アクリル+ポリエステル樹脂塗装/内外面1回塗装
							0	アクリル+ポリエステル樹脂塗装/内面1回,外面2回塗装
3		グリル		SWM鉄線	0	0	0	ポリエチレン樹脂コーティング
4	送風機	プロペラファン		ポリプロピレン樹脂成形品			0	_
(5)		モーター	フレーム部	モールド仕様 (不飽和ポリエステル樹脂)	0	0	0	_
		シャフト部		S38CまたはS45C	0	0	0	防錆油塗布
		モータ-	ーサポート	溶融亜鉛メッキ鋼板				_
6						0	0	板金端面にエポキシ樹脂塗装
	熱交換器フィン			アルミ板	0			_
7						0	0	防蝕・親水性処理フィン(ビニル系又はアクリル系樹脂塗装)
8		側板		溶融亜鉛メッキ鋼板	0	0	0	クロムフリー被膜処理
9		配管		リン脱酸銅管(C1220T)	0	0	0	_
10		配管溶接部		ロウ材:リン銅ロウ	0	0	0	_
11)	冷媒配管	圧縮機		熱間圧延鋼板	0	0	0	アルキド樹脂塗装
12)		配管		リン脱酸銅管(C1220T)	0	0	0	_
13		配管溶接部		ロウ材:リン銅ロウ	0	0	0	_
14)	電気品箱	プリント基板		ガラスコンポジット CEM-3	0	0	0	ポリオレフィン系樹脂塗布(主要部品及び狭パターン、 基板裏面(放熱部などを除く))
15)		電気品箱		溶融亜鉛メッキ鋼板	0	0	0	クロムフリー被膜処理
(16)	その他	セパレ	ーター	溶融亜鉛メッキ鋼板	0			クロムフリー被膜処理
						0	0	端面部にエポキシ樹脂塗装
(17)		配管支持板		溶融亜鉛メッキ鋼板	0			クロムフリー被膜処理
L						0	0	端面部にエポキシ樹脂塗装
18)		ネジ(外装)		SWCH18A(鉄製)	0	0	0	高耐食被膜処理
(19)	ラベル		,			0		JRA耐塩害仕様
							0	JRA耐重塩害仕様

「耐塩害仕様・耐重塩害仕様室外ユニット」は、日本冷凍空調工業会規格JRA9002に基づいています。

ご注意 1. 海水飛沫及び潮風に直接さらされることを極力回避するような場所へ設置してください。(設置場所の条件により、ユニットの寿命が異なります。)
2. 外装パネルに付着した海塩粒子が雨水によって十分洗浄されるように配慮してください。
(日除けなどを取り付けると雨水による洗浄ができなくなります。)
3. 室外機底板内への水の滞留は、著しい腐食作用を促進させる為、底板内の水抜け性を損なわないように、傾きなどを注意してください。

- 4. 海岸地帯へ設置された場合は、付着した塩分等を除去する為に定期的に水洗いを行ってください。 5. 据付時、メンテナンス時等に付いた傷は、補修してください。
- 6. 機器の状態を定期的に点検してください。

